

東海第二発電所から おおむね

5～30km圏内にお住まいのみなさまが行う

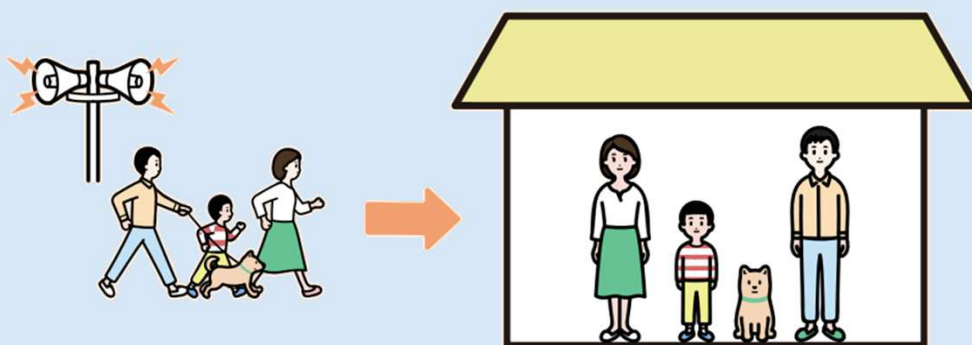


屋内退避について

おくないたいひ

「**屋内退避**」とは、自宅や職場、公共施設等の屋内に入り、呼吸等で放射性物質が体内に入ることをおさえるとともに、屋外の放射性物質からの放射線を遮ることにより被ばくを少なくすることができる、最も基本的かつ重要な行動です。

市から**屋内退避の指示が出されたら**、まずは**あわてず、落ち着いて**、自宅や職場、最寄りの公共施設等の建物の中に入りましょう。

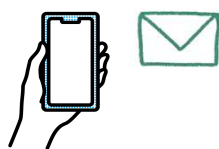


市からの広報手段

防災行政無線
(戸別受信機、屋外放送塔)



緊急速報メール
(エリアメール)



日立市公式HP、SNS



日立市
公式LINE

いばらき原子力防災アプリ



原子力災害広域避難ガイドマップ



お住まいの地区のエリア（東海第二発電所から何km圏内か）や避難先について、確認しておきましょう。



← 詳細はこちら

屋内退避の詳しい方法は？
裏面の**チェックリスト**へ

原子力災害 屋内退避チェックリスト



☐ 窓やドアを閉めた



☐ 換気扇を止めた

☐ 換気口を閉めた

※ 一般的なエアコンは外気を取り込まないので使用して差し支えありません。換気機能付きのエアコンは止めるか、内気循環に設定しましょう。



☐ 洗濯物を取り込んだ



☐ ペットを室内に入れた



☐ 食品にふたやラップをした

やむを得ず屋外に出る場合は、以下のことに気を付けてください。

- ①口と鼻をマスクで確実に覆う
- ②できるだけ肌を露出させない
- ③帰ってきたら着ていたものをビニール袋に入れ封をして保管する。
- ④帰宅後すぐに、手洗い、うがいをしっかりする。(できれば、シャワーを浴びる)

☐ 上記注意事項について理解した

【情報収集】

屋内退避の実施中も、原子力発電所の状況や住民のみなさまへの連絡など、日田市から情報を提供していきますので、注意してください。

【日頃からの備え】

屋内退避開始から **3日目** を目安に国が継続の可否を判断します。地震などの他の災害対策と同様に、最低でも3日、できれば1週間分を目標に日頃から飲料水や食料を備蓄しておきましょう。